

## 7. 本時の指導

### (1) 1 / 8 時間目

6年3組 生野貴司

#### ①本時のねらい

興味のある仕事について、フリートークの経験を想起したり教師作成の「仕事紹介リーフレット」を読んだりして自分もお仕事紹介カードを作って友だちと交流したいという思いをもち、学習計画を立てたり単元を通してどのような力をつけるのか考えたりすることを通して、学習に見通しをもって臨むことができる。

#### ②本時の展開

学習活動	時	○指導 ・ 指導上の留意点	◇評価 ※備考
<p>事前に、将来やってみたい仕事や面白そうだと思う仕事について朝の時間を使ってフリートークをしている。</p>			
1. 仕事紹介リーフレットに関心をもち、単元目標をつかむ。	15	<p>○興味のある仕事について調べて、仕事紹介リーフレットを作りたいという思いをもたせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フリートークの経験から、社会に多くの仕事があることや、いずれは何らかの仕事をするを想起させる。その際、教師の職業観を語ったり、子どもたちが学びに主体的に関われるように自由に発言させたりしながら仕事に対する思いを高めたい。</li> <li>・「どうすればその仕事につけるのか」「実際はどんな仕事なのか」など、仕事の詳細が話題になったところで、教師作成のリーフレット（航空機パイロット）を配布して読ませ、自分たちも調べてみたいという思いをもたせる。</li> <li>・「面白そうだ」「自分にもできるか」など思いが高まったところで、単元目標「興味のある仕事について調べて、リーフレットにまとめよう」を提示する。</li> </ul>	
2. 本時のめあてをつかむ。	5	<p>○本時のめあてを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「自分にもできるか」「どうすればできるか」など見通しを持つようとする発言を取り上げ、どのように活動を進めていけばよいかを考えさせる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>㊦ 学習計画を立て、活動の見通しをもとう。</p> </div>	
3. 学習計画を立てる。	10	<p>○全8時間の学習計画を話し合わせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リーフレット完成段階から逆算して、どのような学習過程が必要か考えさせていく。</li> <li>・「先生はどのように作ったのか」「どんな資料が使えるか」などの発言を取り上げ、教師モデルの作り方について触れ、並行読書材の扱いや付箋を使った</li> </ul>	

<p>4. 学ぶ意義を話し合う。</p>	<p>10</p>	<p>摘読, 下書きのモデルを紹介し, 見通しを持てるようにする。</p> <p>○この学習を通して, 自分にどんな力が付くか, どんな力を付けたいかを考えさせ, 話し合わせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作った学習計画をふり返り, どのような学び方をしていくのかつかむことで, 「将来について考える力」など内容面だけでなく, 読む力や書く力についても考えられるようにする。</li> </ul>	<p>◇【関】</p> <p>お仕事紹介リーフレットを作って友だちと交流したいという思いをもち, 学習に見通しをもって臨むことができる。(振り返り・発言)</p>
<p>5. ふり返りをする。</p>	<p>5</p>	<p>○本時の学習をふり返り, 次時の課題をつかむ。</p>	

①本時のねらい

パン職人を調べて特に心に残った内容について、事実や感想、意見の関係を押さえ資料や文、付箋にまとめている内容を比べたり、関係づけたりして読んだり、友だちと交流したりすることで、自分の考えをまとめることができる。

②本時の展開

学習活動	時	指導○ 指導上の留意点・	※備考◇評価
前時にパン職人の資料を比べて読み、分かったことや必要な情報を付箋にまとめて貼っている。			
1. 本時の課題をつかむ。	5	<p>○前時までの学習を振り返り、本時のめあてと学習の流れを確認する。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>① 職業紹介に向け、パン職人について心に残ったことを中心に自分の考えをまとめよう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前時をふり振り返りながら自分の興味のある職業のパンフレットを作ることに向けて、本時はパン職人について書かれた資料を読んで、心に残ったことを中心に自分の考えをまとめる学習であることを確認する。</li> <li>・教師作成の職業パンフレットを使ってどのようにして自分の考えをまとめているか考えさせたり、心に残った内容の文や資料を中心に自分の考えをまとめていったことを示したりしながら、視覚的に本時の学習課題を子どもたちが共通理解できるようにする。そして、自分の考えをまとめるためには本時の学習の流れをどのようにしていけばよいか投げかける。</li> <li>・交流についても、こちらから一方的に決めるのではなく、自分の考えの広がりや深まりにつながるように、子どもたちが必然性を感じて取り組めるようにする。</li> </ul>	
2. 心に残ったことを選び、自分の考えを書く。	15	<p>○パン職人の資料や文を読んで付箋に書いている必要な情報をもとに自分の考えをまとめさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前時に貼った付箋を比較したり関係づけたりして、心に残った付箋を選び出すようにする。</li> <li>・資料や付箋に線や印を付けてよいことを知らせる。</li> <li>・心に残ったことと自分の知識や経験、考えたことなどを関係付けながら自分の考えをまとめる。</li> <li>・自分の考えをうまくまとめられない児童には、教師作成のパンフレットと関連付けて見せたり、根拠と考えを区別してまとめたこれまでの学習を想起させたりする。また、自分の考えがうまくまとめられない場合は、フリートークを想起させたり教室掲示に着目させたりしたい。</li> </ul>	◇【C-U】パン職人を調べて、特に心に残った内容について事実や感想、意見などの関係を押さえ、比べたり、関係づけたりしながら自分の考えをまとめている。

<p>3. 友だちと考えや根拠を交流する。</p>	<p>15</p>	<p>○パン職人を調べて心に残ったことをもとに自分の考えがまとめられているか交流させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交流の前に子どもたちにどのような視点で交流するのか投げかけ、交流の目的である、「心に残ったことはどの資料からか」「自分の知識や経験、考えたことが入っているか」の視点で交流することを確認し、主体的に交流ができるようにする。</li> <li>・自分の考えがもてていない児童も想定されるので交流中に随時考えを見直してもよいことも押さえ、よりよいものを交流で作り上げていくことも確認する。</li> </ul>	<p>(付箋・まとめ・ふり返り)</p>
<p>4. 振り返りをする。</p>	<p>10</p>	<p>○まとめ方についてや交流での気づき、考えの深まり、広がりを見点として振り返らせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふり返りを発表させ、本時の学びを確認し、次時につなげる。</li> <li>・次時は自分の選んだ職業紹介に生かすことができるように本時までの学習で必要な情報の取捨選択の仕方、調べたこととそこから考えたことのまとめ方などに着目して交流することを知らせる。</li> </ul>	

①本時のねらい

自分が調べたい職業を調べて特に心に残った内容について、パン職人についてまとめた学習内容を想起させながら、事実や感想、意見の関係を押さえ、資料や文、付箋にまとめている内容を比較したり、関係づけたりして読んだり視点をもって友だちと交流したりすることで、自分の考えをまとめることができる。

②本時の展開

学習活動	時	指導○ 指導上の留意点・	※備考◇評価
<p>前時までに自分の調べたい職業の資料を比べて読み、分かったことや必要な情報を付箋にまとめて貼っている。</p>			
<p>1. 本時の課題をつかむ。</p>	8	<p>○前時までの学習を振り返り、本時のめあてと学習の流れを確認する。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>④め 自分の選んだ職業について心に残ったことを中心に自分の考えをまとめよう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前時をふり返りながら自分の興味のある職業のリーフレットを作ることに向けて、本時はパン職人の時と同様に、心に残ったことを中心に自分の考えをまとめる学習であることを確認する。</li> <li>・教師作成の職業パンフレットや児童の作ったものを使って自分の心に残った内容の文や資料を中心に自分の考えをまとめていったことを示しながら、本時の学習課題を子どもたちが再確認できるようにし、本時の学習の流れをおさえていく。</li> <li>・交流は、一方的に決めるのではなく、自分の考えの広がりや深まりにつながるように、子どもたちが必然性を感じて取り組めるように視点や交流方法を子どもとの話の中で決定していく。</li> </ul>	
<p>2. 心に残ったことを選び、まとめの準備をする。</p>	10	<p>○調べたい職業の資料や文を読んで付箋に書いている必要な情報をもとに自分の考えをまとめさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パン職人の学習を想起させながら前時に貼った付箋を比較したり関係づけたりして、心に残った付箋を選ぶようにする。</li> <li>・心に残ったことと自分の知識や経験、考えたことなどを関係付けながら自分の考えを新しい付箋にまとめる。</li> </ul>	

<p>3. 友だちと考えや根拠を交流する。</p>	<p>12</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えをうまくまとめられない児童には、再度教師作成のパンフレットとの関連付けて見せたり、根拠と考えを区別してまとめたこれまでの学習を想起させたりする。</li> <li>○調べたい職業を調べてどのようなことが心に残ったのか交流を行わせる。</li> <li>・交流では、「友だちの心に残ったことを聞き、良いと思っところ」「自分を取り入れたい新たな視点」という視点で交流することを確認し、主体的に交流ができるようにする。</li> <li>・自分の考えがもてていない児童も想定されるので交流中に随時考えを見直してもよいことも押さえ、よりよいものを交流で作りに上げていくことも確認する。</li> </ul>	<p>◇【C-U】 興味のある職業について、事実や感想、意見などの関係を押さえ、比べたり、関係づけたりしながら特に心に残った内容をもとに、自分の考えをまとめている。 (付箋・まとめ・ふり返り)</p>
<p>4. 考えをまとめる。</p>	<p>10</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○交流をもとに、まとめを書かせる。</li> <li>・交流で新たな視点を増やした子どもが出た場合は、調べる時間を確保し、まとめに活用させていく。</li> </ul>	
<p>5. 振り返りをする。</p>	<p>5</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○交流での気づき、考えの深まり、広がりを視点として振り返らせる。</li> </ul>	